

2022年度審査基準変更点

—審査基準番号11の改定について—

下記のとおり、製造請負優良適正事業者認定制度(GJ認定制度)の審査基準を改定いたしました。

1. 改定した審査基準

審査基準番号11（審査カテゴリ:経営方針）

2. 改定した審査基準の内容

旧基準： 契約において瑕疵担保責任への対応を取り決めているか。

新基準： 契約不適合責任など契約に関する責任について対応を取り決めているか。

3. 改定理由

民法改正(2020年4月施行)により、改正前民法における目的物に隠れた瑕疵があったときに売主が負担する担保責任、いわゆる「瑕疵担保責任」が廃止され、目的物の種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しないものであるときに売主が負担する責任「契約不適合責任」に改められたため。

民法559条によって請負契約にも売買契約の規定が準用されます。

以上